

## 地域の魅力発信セミナー(第13回駐日外交団の地方視察ツアー)

平成26年12月9日  
地方連携推進室

平成26年12月4日、5日、外務省と高野町との共催で、標記視察ツアーを実施し、駐日各国外交団から13か国計19名が参加しました。

参加者は、816年より弘法大師空海が修行の場として開いた高野山真言宗の聖地高野山を中心とする高野町を訪問し、2004年に世界遺産に登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」を視察することで、高野町が有する1200年の歴史、雄大な自然および貴重な文化財や名所について認識を深めました。また、宿坊寺院に宿泊し、長年に亘り守られ独自に発展してきた精進料理のもてなしを受け、また、高野山真言宗の発展の過程で培われた文化・風習(宝来作り、高野紙漉き、写経や授戒)を体験することで、同町が有する深みのある歴史・文化の魅力に触れました。うっすらとした雪化粧によって、一層風情を増した寺院の趣に、外交団から感嘆の声が上がりました。

### 【プログラム】

12月4日(木)

- 金剛峯寺視察
- 高野町長主催歓迎レセプション(蓮華定院)
- 宿坊寺院に宿泊

12月5日(金)

- 壇上加藍視察
- 奥の院視察
- 生身供視察
- 大門視察
- 大師教会本部にて、体験学習(宝来作り、高野紙漉き、写経および授戒)

駐日外交団からは、「日本の地方の伝統文化の素晴らしさを実感した」、「宿坊寺院の宿泊体験が良かった」、「高野町を再度訪問して様々な季節を体験したい」、「本国にも高野町の魅力を伝えたい、本国から要人が訪日する際に、高野町を案内したい」といった声が聞かれました。



高野町長主催歓迎レセプション: 平野町長からの歓迎のご挨拶



金剛峯寺視察, 添田・金剛峯寺宗務総長からの外交団に対するご挨拶



大師教会での体験: 写経



参加外交団記念撮影(壇上加藍にて)